

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第3区分  
【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公表番号】特表2011-515945(P2011-515945A)  
【公表日】平成23年5月19日(2011.5.19)  
【年通号数】公開・登録公報2011-020  
【出願番号】特願2011-500742(P2011-500742)  
【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/46 E

H 0 4 L 12/46 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月20日(2012.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項13】

第1のローカル・ネットワークに在圏する第1のゲートウェイ(A)用に構成され、前記第1のローカル・ネットワーク内の第1の通信デバイス(D1)と第2のローカル・ネットワーク内の第2の通信デバイス(D2)との間でデータ・パケットの通信を可能にできるコンピュータ・プログラム(402)であって、前記第1のローカル・ネットワークおよび前記第2のローカル・ネットワーク内にあるデバイスに、前記第1のローカル・ネットワークおよび前記第2のローカル・ネットワーク内で潜在的に重複しているプライベートIPアドレスが用いられており、前記コンピュータ・プログラムは、前記第1のゲートウェイ上で実行される場合、前記第1のゲートウェイに、

ローカル・ネーム・サーバ・レコード(100a)を前記第2のネットワークの第2のゲートウェイ(102)のドメイン名およびIPアドレスで更新させ(300)、前記第1のゲートウェイおよび前記第2のゲートウェイの各々がローカルDNS機能を有しており、

前記第2のデバイスのホスト名を参照する発信DNS要求を前記第1のデバイスから受信させ(302)、

前記第2のゲートウェイであるプライマリDNSの前記IPアドレスを、前記ホスト名内のドメイン名に基づいて前記ローカル・ネーム・サーバ・レコードから決定させ(304)、

前記決定されたIPアドレスを用いてDNS要求を前記第2のゲートウェイに送信させ(306)、前記第2のゲートウェイからのDNS応答で第2のデバイスの現時点でのプライベートIPアドレスを取得し、前記取得したプライベートIPアドレスが前記第2のデバイスに対して前記第2のネットワーク内で用いられ、

前記取得したプライベートIPアドレスを前記第2のデバイスに対して前記第1のネットワーク内で用いられる修正プライベートIPアドレスに変換させ(312)、前記修正プライベートIPアドレスは、前記第1のネットワークと前記第2のネットワークとの間のVPNトンネルに対して定義され、かつ、前記第1のローカル・ネットワーク内のデバイスに対して前記第1のローカル・ネットワークで用いられる内部IPアドレス空間から区別されている、すなわち重複しないアドレス空間内にあり、

前記第2のデバイスの前記現時点のプライベートIPアドレスを参照して、DNS応答

を前記第 1 のデバイスに転送させ ( 3 1 0 ) るためのコンピュータ・プログラム。